

○「世界の友達」つながり育む

[25周年記念式典・豊橋市国際交流協会](#)

○“地方創生”柱に臨時国会

[安倍首相「若者の夢実現」・東京で講演](#)

○3年間で150人の雇用創出へ

[奥三河の協議会](#)

○「ナギの大木」2本を伐採

幹が空洞化、樹勢衰え・蒲郡の大塚

○早めの点灯と反射材装着・死亡事故ゼロへ

[あすから秋の全国交通安全運動](#)

○国体出場者らにエール

[豊橋ゆかり19選手迎え激励会](#)

○人生を壊す薬物・鷺野さん講演

[豊橋みなとLCが豊橋工業高で教室](#)

○女流歌人・柳原白蓮の追想展

[歌碑建立10周年記念・田原の潮音寺](#)

○元気に育って戻っておいで・アカウミガメ放流

「ナギの大木」2本を伐採

幹が空洞化、樹勢衰え

市天然記念物指定を解除

蒲郡の大塚

蒲郡市大塚町に植えられ、「ナギの大木」として市指定天然記念物だった2本の木が伐採された。同市博物館で調査したところ、樹勢が衰え、幹に空洞化がみられた。市教育委員会の指定解除を経て土地所有者の近藤鉄工所



切り倒される「ナギの大木」＝蒲郡市大塚町で（18日写す）

（同市形原町、近藤昌

泰社長）が切り倒した。

（安藤聡）

中部地方では珍しいことから1957（昭和32）

年に「ナギの大木」として市の天然記念物に指定さ

[田原赤羽根小学校児童](#)

[平成26年9月19日のニュース](#)

れた。イヌマキ科の常緑高木で、だ円形の葉を付けるのが特徴。当時は寺の敷地内で南側（高さ16メートル）、北側（同14メートル）の2本植えられていた。2000年には市の「名木50選」にも選ばれていた。

寺から土地を購入した同社が73年から所有していた。樹勢が衰えていたことから今年、博物館に相談。樹木医が6月に調査したところ、2本の木とも幹に空洞化がみられたため、枝枯れができるなど衰弱が進んでいたことを確認。市文化財審議会を答申を経て市教育委員会は8月26日に指定を解除した。

18日には最後として残った南側の木が伐採された。クレーンで枝と幹を支え、作業員がチェーンソーで幹周約3.15メートルの根元を切断。空洞化した幹を確認した。

作業を見守った地元の会社役員・杉浦光行さん（60）は「盆踊り会場となっていた寺の境内にあった大木として親しまれていた。思い出ある木がなくなるのは寂しい」と話していた。

木の切り株は公民館、博物館、大塚小、中学校にそれぞれ寄贈された。